



HP ユーザーガイド

HP Color LaserJet

Managed MFP E786dn

印刷/コピーのカラー制限設定手順

Rev.2



目次

| | |
|--|----|
| 1.カラー制限の設定 | 3 |
| 補足 1: CSV ファイルを使ったユーザーのインポート | 10 |
| 補足 2: ネットワーク名を特定する方法 | 13 |
| 補足 3: カラーコピー実施後に、自動的にサインアウトさせる方法 | 14 |



1. カラー制限の設定

特定のユーザーに対して、カラー印刷とカラーコピーを許可する設定手順を紹介致します。
許可されていないユーザーは、モノクロ印刷とモノクロコピーになります。

始めに EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) を表示します。

EWS (内蔵 Web サーバ) とは、製品に内蔵されている Web 管理ツールです。

製品の機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、製品とパソコンが同一のネットワークに接続されている必要があります。

EWS の表示方法は、ユーザーガイド『EWS の表示方法』をご参照下さい。

また、この機能を使用するには、EWS に ローカル管理者パスワード を設定し、サインインする必要があります。

EWS にローカル管理者パスワードの設定方法は、ユーザーガイド『EWS ローカル管理者パスワード設定』をご参照下さい。

1.1. EWS を表示し、

- (1) 上部にあるメニューバーで、**コピー/印刷** をクリックします。
- (2) 新たに表示された左面で、**カラー制限** をクリックします。



1.2. カラー制限画面の **メインカラー設定** で、

- (1) **カスタムカラーアクセスを設定** が選択されていることを確認します。
- (2) **ユーザーまたはグループ権限でカラーを制限** にチェックが入っていることを確認します。





1.3. ユーザーまたはグループ権限でカラーを制限 (サインインおよび権限ポリシー) で、
権限セットの管理... をクリックします。

情報 一般 **コピー/印刷** スキャン/デジタル送信 ファックス サブライム トレーシング セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

USBドライブ設定から印刷
保存データの管理
デジタル印刷ジョブ
カラー制限
PCLおよびPostScript設定
印刷品質
コピーの設定
ネットワーク管理

カラー制限

カラー無効
すべてのカラージョブはモノクロまたはグレースケールで印刷されるように調整されます。
 カラー制限を設定
ユーザーにカラー権限がない場合、またはジョブがカラー制限されたユーザーから印刷された場合、カラージョブは調整されます。
 一部のユーザージョブのカラー印刷を制限
 ユーザーまたはグループ権限でカラーを制限

ユーザーまたはグループ権限でカラーを制限 (サインインおよび権限ポリシー)

次のコントロールパネルを使用して設定を変更します。各コントロールパネルは許可または拒否して、コントロールパネルで特定の要件を設定します。各コントロールパネルは、製品の使用の際の作業をしない場合のユーザーです。他の権限セットは、この製品に保存されたユーザージョブに適用することができます。または、特定のユーザーおよび特定のグループに適用することもできます。

| コントロールパネル | デジタル管理者 | デジタルユーザー | その他の方法 |
|-----------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------|
| カラー | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | デジタル印刷 |
| 印刷中 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |

権限セットの管理... 今後のユーザー対象の管理... 許可されたジョブ 認証が必要 カラー印刷 カラーできません

追加の権限セットが [サインイン] の下の [カラー制限] ページにあります。次のボタンを押してそのページへの移動を選択すると、設定が保存されます。
[カラー制限] ページに移動

適用 キャンセル

1.4. 権限セットの管理画面で、新規作成... をクリックします。

情報 一般 コピー/印刷 スキャン/デジタル送信 ファックス サブライム トレーシング **セキュリティ** HP Web サービス ネットワーキング

一般セキュリティ
アカウント管理
セキュリティ制限
保存データの保護
ネットワーク管理
証明書管理
電子メールの制限
Webサービスセキュリティ
セキュリティ
セキュリティ

権限セットの管理

権限セット

デジタル管理者
 デジタルユーザー

新規作成... 編集... 削除...

1.5. 名前に名称 (英数字のみ) を入力し、OK をクリックします。(この例では、Color Users)

情報 一般 コピー/印刷 スキャン/デジタル送信 ファックス サブライム トレーシング **セキュリティ** HP Web サービス ネットワーキング

一般セキュリティ
アカウント管理
セキュリティ制限
保存データの保護
ネットワーク管理
証明書管理
電子メールの制限
Webサービスセキュリティ
セキュリティ
セキュリティ

権限セットの管理

権限セットの追加

名前
Color Users

OK キャンセル



1.6.「操作は正常に終了しました。」が表示され、**Color Users** という名称の権限セットが作成されました。



1.7.続いて、次の操作を実行します。

- (1) 上部にあるメニューバーで、**セキュリティ** をクリックします。
- (2) 新たに表示された左面で、**アクセス制御** をクリックします。





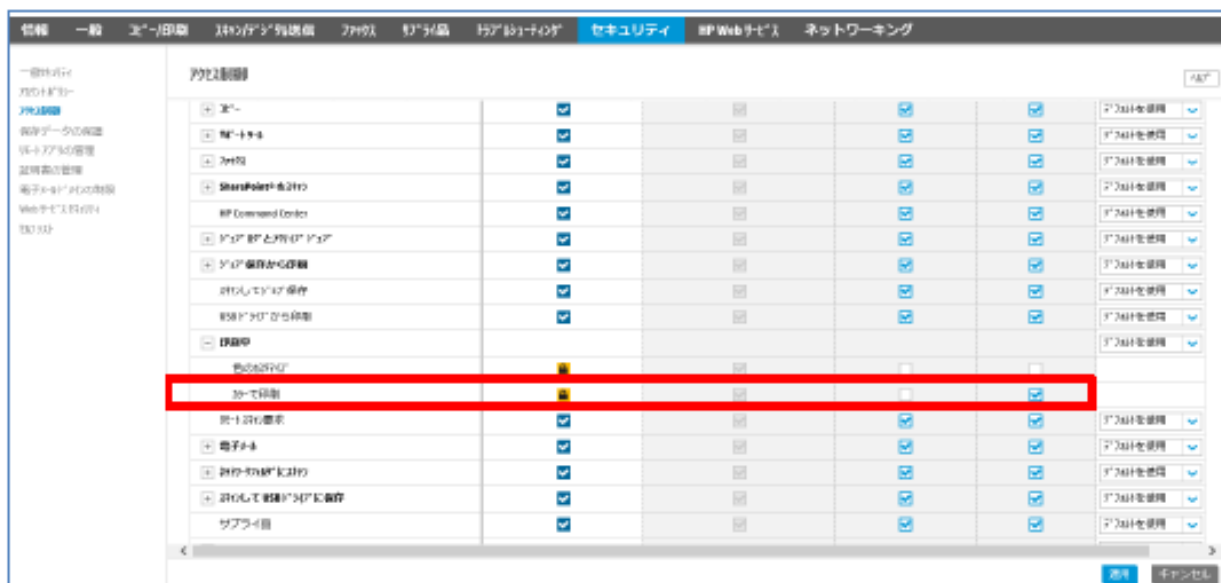
1.8. コピー を展開し、カラーコピーの作成 を以下のように設定し、適用 をクリックします。

| | | | |
|-----------|--|----------------------------------|--|
| | デバイスゲスト | デバイスユーザー | 先に作成した権限セット (この例では、"Color Users") |
| カラーコピーの作成 | <input checked="" type="checkbox"/> 鍵マーク | <input type="checkbox"/> チェックを外す | <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れる |



1.9. 印刷中 を展開し、カラーで印刷 を以下のように設定し、適用 をクリックします。

| | | | |
|--------|--|----------------------------------|--|
| | デバイスゲスト | デバイスユーザー | 先に作成した権限セット (この例では、"Color Users") |
| カラーで印刷 | <input checked="" type="checkbox"/> 鍵マーク | <input type="checkbox"/> チェックを外す | <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れる |





1.10.画面を下方にスクロールし、**デバイスユーザーアカウント** で、**新規作成...** をクリックします。



1.11.以下のようにユーザー情報を入力し、**OK** をクリックします。

| | | |
|-------------|-------|---|
| [表示名] | 必須 | コントロールパネルに表示されるユーザー名 (ここでは、 日本太郎 としています) |
| [電子メールアドレス] | オプション | |
| [ネットワーク名] | 必須 | (ここでは、 mypc¥myuser としています) <ドメイン名>¥<ユーザー名> または<コンピュータ名>¥<ユーザー名> (¥ マークは、バックスラッシュで表示される場合があります) [補足 2: ネットワーク名を特定する方法] を参考にして下さい |
| [アクセスコード] | 必須 | 登録するユーザー毎にユニークな番号 (数字のみで 4~8 桁) |
| [権限セット] | 必須 | 先に作成した権限セット (この例では、 Color Users としています) |





アクセス制御画面のデバイスユーザーアカウントに戻ると、ユーザーが追加されています。

情報 一般 コピー/印刷 スキャン/デジタル送信 ファクス サプライ品 トラブルシューティング **セキュリティ** HP Web サービス ネットワーキング

一般セキュリティ
アカウント管理
アクセス制御
保存データの保護
リモートアプリの管理
証明書管理
電子メール送信の制限
Webサービスセキュリティ
セキュリティポリシー
セキュリティ

アクセス制御

NAME: [日本語] [日本語]

Windows [日本語]

埋め込み型バッジ認証

特定のユーザーやグループが、この方法として、先に設定したデバイス権限とは異なる権限が必要な場合、特定のユーザーやグループを追加します。

権限セットにユーザーまたはグループを割り当てるには、[新規作成]をクリックします

新規作成... 編集... 削除...

デバイスユーザーアカウント

システムがネットワークユーザーおよびグループを使用していない場合は、デバイスユーザーアカウントを設定します。デバイスユーザーアカウントの使用時には、アクセスコードを使用して製品にログインします。権限セットが各アカウントに割り当てられます。

新規アカウントのデバイス権限セット

[日本語]

| 名前 | 電子メール | ユーザーアクセスコード | ネットワークユーザー名(完全修飾) | 権限セット |
|--------------------------|-------|-------------|-------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> | 日本太郎 | 75585 | mypc/myuser | デバイスユーザー |

新規作成... 編集... 削除... すべて削除... インポート... エクスポート...

1 25

適用 キャンセル

1.12.同様の手順で、ユーザーを追加していきます。

CSV ファイルを使って、ユーザーを インポート することもできます。

[「補足 1: CSV ファイルを使ったユーザーのインポート」](#)を参照してください。

1.13. 登録したユーザーがカラー印刷とカラーコピーができることを確認します。

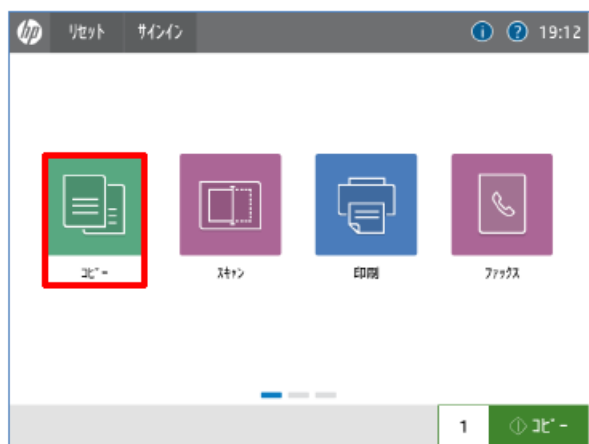
1.13.1. カラー印刷テストは、登録したユーザーがログインしている PC からカラー印刷して下さい。

また、登録されていないユーザーからはモノクロ印刷になることも確認して下さい。

期待通りにカラー制御されていない場合には、[「補足 2: ネットワーク名を特定する方法」](#)を参照して、ネットワーク名を正しく登録したかどうか、確認して下さい。

1.13.2. カラーコピーテストでは、ユーザーアクセスコードでログインして、カラーコピーして下さい。

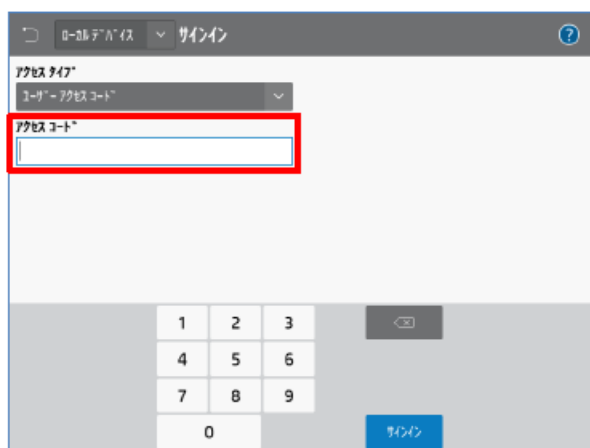
(1) コピーをタッチします。



(2) [黒/グレイ]をタッチします。



(3) アクセスコードを入力します。



(4) [カラー]を選択して、コピーします。



※カラーコピー直後に自動サインアウトも可能です。

[「補足 3: カラーコピー実施後に、自動的にサインアウトさせる方法」](#)を参照下さい。

補足 1: CSV ファイルを使ったユーザーのインポート

CSV ファイル形式で、ユーザーをインポート/エクスポートすることができます。

ユーザーを 1 名以上入力すると、CSV ファイルでエクスポートできるので、テンプレートとして利用することができます。

1.1. 以下のようなヘッダーの Excel ファイルを作成し、ユーザー情報を入力します。

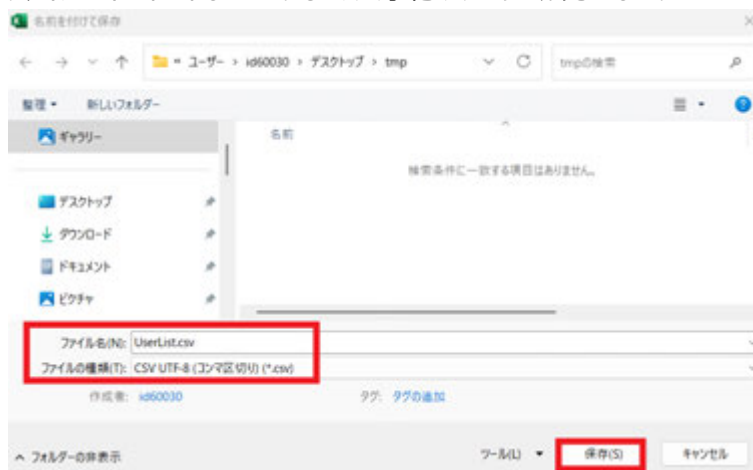
| ヘッダー | 説明 |
|---------------|----------------------------------|
| name | コントロールパネルに表示されるユーザー名 |
| emailaddress | ※この項目は必須ではありません |
| pin | 先に設定したアクセスコードのことです |
| permissionset | 先に作成した権限セット（この例では、“Color Users”） |
| networkname | ネットワーク名のことです |

| | A | B | C | D | E |
|---|------|--------------|-------|---------------|-------------|
| 1 | name | emailaddress | pin | permissionset | networkname |
| 2 | 日本太郎 | | 12389 | Color Users | mypc¥myuser |
| 3 | | | | | |

1.2. CSV ファイルを **UTF-8** で保存して下さい。

Excel 2016 (バージョン 1610 / ビルド 7466.2038 以降) 以降では、**名前を付けて保存** を実行するとファイル形式として、**CSV UTF-8 (コンマ区切り) (*.csv)** オプションを選択することができます。

* **UTF-8** 以外の CSV ファイルをインポートしようとすると、文字化けやエラーが発生します。





1.3.保存した CSV ファイルを ZIP 圧縮（パスワード無し）します。

1.4. 「[1.カラー制限の設定](#)」の[手順 1.10](#)のステップ（セキュリティ - アクセス制御 - デバイスユーザーアカウント）で、**インポート...** をクリックします。

The screenshot shows the 'Access Control' (アクセス制御) page in the HP Web Services interface. The left sidebar contains navigation links like 'General Security' (一般セキュリティ), 'Device Control' (デバイス制御), and 'Device User Accounts' (デバイスユーザーアカウント). The main content area is titled 'アクセス制御' and includes sections for LDAP, Windows, and Device User Accounts. The 'Device User Accounts' section has a 'New Account' (新規作成...) button highlighted in red.

1.5. **ファイルの選択** をクリックして作成した ZIP ファイル（パスワード無し）を選択し、**インポート** をクリックします。

The screenshot shows the 'Import/Export' (インポート/エクスポート) page in the HP Web Services interface. The left sidebar contains navigation links like 'General Security' (一般セキュリティ), 'Device Control' (デバイス制御), and 'Device User Accounts' (デバイスユーザーアカウント). The main content area is titled 'インポート/エクスポート' and includes sections for 'Import Files' (ファイルをインポート) and 'Import Method' (接続先のインポート方法). The 'Import Files' section has a 'File Selection' (ファイルの選択) button highlighted in red.



アクセス制御画面の **デバイスユーザーアカウント** に戻ると、ユーザーが追加されています。

情報 一般 コピー/印刷 スキャン/デジタル送信 ファクス サプライ品 トラブルシューティング **セキュリティ** HP Web サービス ネットワーキング

一般情報
アカウントグループ
アクセス制御
保存データの保護
リモートアプリの管理
証明書管理
電子メール送信の制限
Webサービス接続
セキュリティ
セキュリティ

アクセス制御

Windows
埋め込み型バッジ認証

特定のユーザーやグループが、この方法として、先に設定したデバイス権限とは異なる権限が必要な場合、特定のユーザーやグループを追加します。

権限セットにユーザーまたはグループを割り当てるには、[新規作成]をクリックします

新規作成... 編集... 削除...

デバイスユーザーアカウント

システムがネットワークユーザーおよびグループを使用していない場合は、デバイスユーザーアカウントを設定します。デバイスユーザーアカウントの使用時には、デバイスを使用して製品にアクセスします。権限セットが各アカウントに割り当てられます。

新規アカウントのデバイス権限セット

デバイスユーザー

| 名前 | 電子メール | ユーザーID | ネットワークユーザー名(完全修飾) | 権限セット |
|--------------------------|-------|--------|-------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> | 日本太郎 | 75585 | mypc/myuser | デバイスユーザー |

新規作成... 編集... 削除... **すべて削除** **リセット...** **リセット...**

1 25

適用 キャンセル



補足 2: ネットワーク名を特定する方法

カラー印刷を許可したいユーザーのネットワークユーザー名を特定するには、まず、許可したいユーザーのパソコンから製品に印刷してもらい、製品のジョブログからネットワーク名を特定することができます。

この方法を使用するには、EWS を表示し、ローカル管理者としてサインインする必要があります。

EWS の表示方法は、ユーザーガイド『EWS の表示方法』をご参照下さい。

EWS にローカル管理者パスワードの設定方法は、ユーザーガイド『EWS ローカル管理者パスワード設定』をご参照下さい。

1.1. カラー印刷を許可したいユーザーから製品に印刷します。

1.2. EWS 画面で、

(1) 上部にあるメニューバーで、**情報** をクリックします。

(2) 新たに表示された左面でも、**ジョブログ** をクリックします。

情報 一般 カラー印刷 スキャン/送受信 ファクス リア製品 トラブルシューティング セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

(1) デバイスのステータス

ジョブログ (2)

プリンタ設定ページ

リア製品ページ

イベントページ

使用状況ページ

デバイス情報

イベントスケジュール概要

ソフトウェアのアップデート

ネットワーク設定

印刷可能なイベントページ

オプションサービス

デバイスのステータス

印字可

リア製品

| 黄色 | 紫 | 青 | 黒 |
|----|---|---|---|
| 黄色 | 紫 | 青 | 黒 |

文書ファイル名
注文 J8J95A 100%*

待機中 W9048MC: OK

* 予想される値と実際の値とは異なる場合があります。

サブライム詳細

1.3. ジョブログにユーザー名が記載されています。

ユーザー 欄からカラー印刷を許可したいユーザーを見つけて、同じ書式で、ネットワーク名に登録して下さい。

情報 一般 カラー印刷 スキャン/送受信 ファクス リア製品 トラブルシューティング セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

デバイスのステータス

ジョブログ

プリンタ設定ページ

リア製品ページ

イベントページ

使用状況ページ

デバイス情報

すべてのジョブ

| ジョブ | ユーザー | ステータス | 日時 |
|----------------|------|-------|----------|
| A4L4pages0.tif | | 成功 | 19:37:45 |

補足 3: カラーコピー実施後に、自動的にサインアウトさせる方法

1.1. EWS 画面を表示し、

- (1) 上部にあるメニューバーで、**セキュリティ** をクリックします。
- (2) 新たに表示された左面でも、**アクセス制御** をクリックします。

The screenshot shows the HP EWS Security configuration page. The top navigation bar includes '情報', '一般', 'コピー印刷', 'スキャン/デジタル送信', 'ファクス', 'サブライム', 'トラブルシューティング', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワークング'. The 'セキュリティ' menu item is highlighted with a red box. On the left sidebar, 'アクセス制御' is highlighted with a red box and labeled '(2)'. The main content area is titled '一般セキュリティ' and contains sections for 'DSS管理者のパスワードを設定', 'サービスアカウントの設定', and 'リモート設定のパスワードを設定'. The 'サービスアカウントの設定' section has a red box around the 'サービスアカウント' label. At the bottom right, there are '適用' and 'キャンセル' buttons.

1.2. 画面をスクロールし、**ジョブの動作** の **自動的にサインアウト** にチェックを入れ、**適用** をクリックします。

The screenshot shows the HP EWS Access Control configuration page. The top navigation bar includes '情報', '一般', 'コピー印刷', 'スキャン/デジタル送信', 'ファクス', 'サブライム', 'トラブルシューティング', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワークング'. The 'セキュリティ' menu item is highlighted in blue. On the left sidebar, 'アクセス制御' is highlighted with a red box. The main content area is titled 'アクセス制御' and contains sections for '初期画面', 'ジョブの動作', and 'ジョブの設定保持の動作'. The 'ジョブの動作' section has a red box around the '自動的にサインアウト' checkbox, which is checked. Below it, there are radio buttons for 'ジョブ実行時に直ちにサインアウト' and '30秒後にサインアウトの状態を維持する選択が可能'. At the bottom right, there are '適用' and 'キャンセル' buttons, with the '適用' button highlighted in red.

